

あきたSDGsフォーラム2023

日 時：令和5年11月7日（火）午後1時30分～

会 場：ANAクラウンプラザホテル秋田 4階 ベガ

次 第

- 1 開会
- 2 挨拶 秋田県あきた未来創造部長 水澤 里利
- 3 パネルディスカッション

【テーマ】

SDGs推進における、産官学連携の意義

【パネリスト】

- | | | |
|--------------|-----------|--------|
| ・国際教養大学 | 准教授 | 工藤 尚悟 |
| ・株式会社コークッキング | 代表取締役 CEO | 川越 一磨 |
| ・あきた地域環境会議 | 理事 | 福岡 真理子 |
| ・大仙市立大曲南中学校 | 校長 | 島田 智 |

- 4 パートナー交流会

※事前申込者のみ

会場：5階 アトリア

【配布資料】

- ・次第
- ・あきたSDGsアワードチラシ
- ・リーフレット等

「あきた SDGs フォーラム 2023」

参加者 地区職業奉仕委員会

委員長 小玉輝雄

国連が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)について学ぶ「あきた SDGs フォーラム 2023」が7日秋田市の ANA クラウンプラザホテル秋田で開かれました。

県が主催し県内外から 50 人が参加し、パネルディスカッションを通じ産学官で連携する意義や課題について理解を深めました。

司会はフリーアナウンサー柴田恵理子さん

パネリストは国際教養大学准教授の工藤尚悟さん

フードロスの削減を目指すサービスを運営する

「コークッキング」(埼玉県)代表 川越一磨さん

県内の大学や高校の教員らで作る一般社団法人

あきた地球環境会議(秋田市)理事の福岡真理子さん

大曲南中学校(大仙市)校長の島田智さんの4人

○島田さんは大曲南中で SDGs 達成に向けた生徒の意識醸成を図る取り組みを行っている
と紹介。学校内だけで完結させることはできない。学校と企業が積極的に連携する必要がある
と述べた。

○川越さんはフードロス削減を目指すサービスは、フードロスで困っている人がいること
やその解決策を自治体や企業とうまく進んだと説明。

産学会連携の利点を「かゆいところに手が届くこと」と表現し、連携に当たっては目的を明
確にする必要があると指摘した。

○工藤さんは学生が日々受ける授業に社会との接点をいかに組み込んでいくかが課題だと
説明。

○福岡さんは県内高校と連携して実施した気候変動対策と主催者教育を組み合わせた事業
について紹介した。